（第三種郵便物認可）　中国新聞 H24.7.3.　中国新聞　2

ハワイの伝統的ダンス

仲良く楽しく フラに夢中

最近、お祭りなどでハワイの伝統的な踊り「フラ」が披露されるのをよく見かけます。大人の女性の趣味として人気だと聞いていたけど、その中には小学生が頑張る姿も。その魅力は？

（奥田美奈子）

カラフルなスカートをはいて練習する生徒たち

手や腕の動きで「お話」

カイマナヒラ～。ハワイの有名な山・ダイヤモンドヘッドと周囲の景色の美しさをたたえる歌が聞こえてきます。南国ムードたっぷり。ここは中国新聞文化センタークレドビル教室（広島市中区）。子ども対象の講座に、この日は4～14歳の女子7人が参加していました。

生徒たちは花柄のカラフルな練習着「パウスカート」姿。首飾りや髪飾りも着けると表情がぱっと明るくなりました。この景色の美しさをたたえる歌が聞こえてきます」と宏浦中（呉市）2年平井奈都美さん（14）が教えてくれました。「なんて美しい景色」「あなたを愛しています」。振りの一つ一つにそんな気持ちが込められていて、お話するように踊ります。小学校に入る前から続けている平井さんは、フラのとりこです。

曲に合わせて練習開始。上西千加子先生が節目に「山」「波」「雨」と声を掛けると次々にポーズが変わります。腕をすっと上げたり波打つように動かしたり。動作に名前がついているの？

「手や腕の動きが歌詞を表しているんです。南国ムードたっぷり。ここは中国新聞文化センタークレドビル教室（広島市中区）。子ども対象の講座に、この日は4～14歳の女子7人が参加していました。

生徒たちは花柄のカラフルな練習着「パウスカート」姿。首飾りや髪飾りも着けると表情がぱっと明るくなりました。この景色の美しさをたたえる歌が聞こえてきます。

「レイ」や髪飾りも着けると表情がぱっと明るくなりました。この景色の美しさをたたえる歌が聞こえてきます。

覚えるのは大変そう。「だけど、みんなの動きがそろうとうれしい」と府中小（広島県府中町）3年三宅蒼さん（9）。

生徒たちは年10回くらい、イベントなどに招かれて舞台に上がります。「己斐小（西区）4年の西林杏さん（9）は「学校でも、人前で発表するのが恥ずかしくなくなった」んだって。踊りを通じて積極的になれたんだね。

「フラで大切なのはアロハの精神」と上西先生。アロハは「こんにちは」や「愛」などの意味があるハワイ語です。「いつも仲良く、笑顔できちんとあいさつをして、心を一つにするのが大切ということね」。こんな優しい気持ちが、すてきなダンスにつながっているんですね。